

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	平成31年2月13日
発信課 担当者	文化振興課 佐藤
連絡先	電 話 内線 8-6329
	F A X
	E-mail

分 類	<input checked="" type="radio"/> イベント・行事 <input type="radio"/> 募集 <input type="radio"/> 契約・入札 <input type="radio"/> 会議・説明会 <input type="radio"/> その他 (該当する分類を囲むこと。)
日 程	3月 1日(金曜日) ~ 3月31日(日曜日)
発表項目 (行事名)	全国文学館協議会共同展示「3.11 文学館からのメッセージ—北海道の災害に寄せて—旭川の俳人、歌人達の声—」の開催について
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>全国文学館協議会共同展示「3.11 文学館からのメッセージ—北海道の災害に寄せて—旭川の俳人、歌人達の声—」展を開催します。 市民への周知を図るため、取材及び報道についてよろしくお願い申し上げます。</p> <p>期 間 平成31年3月1日(金曜日)から3月31日(日曜日)まで 場 所 井上靖記念館(旭川市春光5条7丁目) 開館日 毎週火曜日から日曜日まで(月曜日は休館。) 開館時間 午前9時から午後5時まで 参加料 施設入館料が必要です。</p> <p>展示内容 ・2018年9月6日に北海道で起きた震災について主に旭川の俳人、歌人が詠んだ俳句、短歌を展示し、震災への思いをテーマとします。 ・俳句結社「源流」の十河玄洋氏と短歌結社「かぎろひ」の西勝洋一氏の協力で俳句17作品、短歌20作品を展示します。</p>
添付資料	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 企画展チラシ・趣意文
報道(取材)に当 たってのお願い	その他詳細については、井上靖記念館にお問合せください。 電話 51-1188 FAX 52-1740 担当 上田
備 考	

全国文学館協議会 2018年度 第7回共同展示

「3・11文学館からのメッセージ」

この全国文学館協議会の共同展示は、2011年3月11日の東日本大震災を契機に開催されました。死者に対する鎮魂と被災者への慰謝を願う心から、当時の会長中村稔氏の提案に賛同した文学館が2013年3月一斉に展示を始めました。

東日本大震災は、地震・津波という自然災害に加えて、原子力発電施設のメルトダウンによる放射能汚染が深刻な影響を多方面に与えています。汚染水の処理も今だにコントロールできずにいます。

昨年六月に大阪府北部地震、九月には北海道胆振東部地震が発生し、甚大な被害を引き起こしました。震災のみならず、七月には西日本を襲った集中豪雨もまた多大な被害を出しています。

人は過酷な体験を、記憶から消し去ろうとします。そうでなくても記憶は時間に洗われ変容し、忘却していきます。

多くの表現者が天災地変を直視し、多彩な表現を紡ぎ出してきました。それらの表現を収集し、展示し、保存していくことも文学館の使命であると考えます。

ここに全国文学館協議会の各館は、この未曾有の大災害を直視し、記録に止め、死者たちへの鎮魂と哀悼、被災者への慰謝とコミュニティの復興を願って、共同展示を開催いたします。

2019年1月

全国文学館協議会

会長 山崎一穎

北海道の災害に寄せて
—旭川の俳人、歌人達の声—

青森の文学者たちが描いた自然災害

明日を生きる—天災地変と詩歌

原阿佐緒と震災詠 —大正十二年九月一日の記—

文学に見る震災資料展
高野ムツオ（俳句）× 佐々木隆二（写真）
【語り継ぐいのちの俳句】

天明飢饉といわき

天災地変と文学

花袋の見た大震災

天明の浅間焼と羽鳥一紅
—浅間山大噴火を記した高崎の女流文人

森鷗外と明治・大正の災害

自然災害と人間の営み
—「三陸海岸大津波」と「関東大震災」—

震災を書く

林芙美子記念館からのメッセージ 震災を書く

武者小路実篤と関東大震災

関東大震災と神奈川の文学

関東大震災をこえて～与謝野晶子～

吉田初三郎画

「関東震災全地域鳥瞰図絵」を読む

火の山の物語

～軽井沢文学にあらわれた浅間山の噴火・噴煙～

福井ゆかりの歌人と天災

司馬遼太郎と阪神淡路大震災

田辺聖子と室戸台風

与謝野晶子 心の復興—関東大震災を経て—

文人たちの震災

森鷗外文学に見る天変地異

吉備路の作家と震災小説

嘉村礒多と関東大震災

寺田寅彦と地震 7 高知の作家が向き合った地震

天災と文学—3.11 後の文学と九州の災害

3.11 文学館からのメッセージ

この全国文学館協議会の共同展示は、二〇一一年三月一日の東日本大震災を契機に開催されました。死者に対する鎮魂と被災者への慰謝を願う心から、当時の会長中村稔氏の提案に賛同した文学館が二〇一三年三月一斉に展示を始めました。

東日本大震災は、地震・津波という自然災害に加えて、原子力発電施設のメルトダウンによる放射能汚染が深刻な影響を多方面に与えています。汚染水の処理も今だにコントロールできずにいます。

昨年六月に大阪府北部地震、九月には北海道胆振東部地震が発生し、甚大な被害を引き起こしました。震災のみならず、七月には西日本を襲った集中豪雨もまた多大な被害を出しています。

人は過酷な体験を、記憶から消し去ろうとします。そうでなくても記憶は時間に洗われ変容し、忘却していきます。

多くの表現者が天災地変を直視し、多彩な表現を紡ぎ出してきました。それらの表現を収集し、展示し、保存していくことも文学館の使命であると考えます。

ここに全国文学館協議会の各館は、この未曾有の大災害を直視し、記録に止め、死者たちへの鎮魂と哀悼、被災者への慰謝とコミュニティの復興を願って、共同展示を開催いたします。

二〇一九年一月

全国文学館協議会 会長 山崎一穎

全国文学館協議会 2018 年度共同展示 3.11 文学館からのメッセージ

この全国文学館協議会共同展示は、2011年3月11日の東日本大震災を契機に開催されました。

死者に対する鎮魂と被災者への慰謝を願う心から、

当時の会長中村稔氏（詩人・弁護士）の提案に賛同した文学館が2013年3月に一斉に展示を始めました。

第7回目を迎える本年は全国28の文学館で開催いたします。

	館名	企画名	開催期間	所在	電話番号
北海道	井上靖記念館	北海道の災害に寄せて一旭川の俳人、歌人達の声一	3/1(金)～3/31(日)	旭川市春光5条7丁目	0166-51-1188
青森県	青森県近代文学館	青森の文学者たちが描いた自然災害(パネル展示)	3/1(金)～3/27(水)	青森市荒川字藤戸119-7 (青森県立図書館2階)	017-739-2575
岩手県	日本現代詩歌文学館	明日を生きる一天災地変と詩歌	3/1(金)～3/31(日)	北上市本石町2-5-60	0197-65-1728
宮城県	原阿佐緒記念館	原阿佐緒と震災詠 一大正十二年九月一日の記一	3/1(金)～3/31(日)	黒川郡大和町宮床字八坊原19-2	022-346-2925
	仙台文学館	文学に見る震災資料展 高野ムツオ(俳句)×佐々木隆二(写真)【語り継ぐいのちの俳句】	3/1(金)～3/27(水)	仙台市青葉区北根2-7-1	022-271-3020
福島県	いわき市立草野心平記念文学館	天明飢饉といわき	3/1(金)～3/31(日)	いわき市小川町高萩字下夕道1-39	0246-83-0005
	郡山市こおりやま文学の森資料館	天災地変と文学	3/1(金)～3/31(日)	郡山市豊田町3-5	024-991-7610
群馬県	田山花袋記念文学館	花袋の見た大震災	3/2(土)～5/26(日)	館林市城町1-3	0276-74-5100
	群馬県立土屋文明記念文学館	天明の浅間焼と羽鳥一紅一浅間山大噴火を記した高崎の女流文人	2/20(水)～3/17(日)	高崎市保渡田町2000	027-373-7721
東京都	文京区立森鷗外記念館	森鷗外と明治・大正の災害 (パネル展示)	3/1(金)～3/31(日)	文京区千駄木1-23-4	03-3824-5511
	吉村昭記念文学館	自然災害と人間の営み 一「三陸海岸大津波」と「関東大震災」一(特集コーナー)	3/1(金)～4/17(水)	荒川区荒川2-50-1 (ゆいの森あらかわ内)	03-3802-4976
	日本近代文学館	震災を書く	3/2(土)～3/30(土)	目黒区駒場4-3-55	03-3468-4181
	新宿区立林芙美子記念館	林芙美子記念館からのメッセージ 震災を書く	2/6(水)～4/9(火)	新宿区中井2-20-1	03-5996-9207
	調布市武者小路実篤記念館	武者小路実篤と関東大震災	2/2(土)～4/21(日)	調布市若葉町1-8-30	03-3326-0648
神奈川県	神奈川近代文学館	関東大震災と神奈川の文学	1/26(土)～3/10(日)	横浜市中区山手町110	045-622-6666
	鎌倉文学館	関東大震災をこえて～与謝野晶子～	3/9(土)～4/14(日)	鎌倉市長谷1-5-3	0467-23-3911
山梨県	山梨県立文学館	吉田初三郎画「関東震災全地域鳥瞰図絵」を読む	3/9(土)～6/2(日)	甲府市貢川1-5-35	055-235-8080
長野県	軽井沢高原文庫	火の山の物語～軽井沢文学にあらわれた浅間山の噴火・噴煙～	3/1(金)～4/15(月)	北佐久郡軽井沢町長倉202-3	0267-45-1175
福島県	福井県ふるさと文学館	福井ゆかりの歌人と天災	3/1(金)～4/24(水)	福井市下馬町51-11 (福井県立図書館内)	0776-33-8866
大阪府	司馬遼太郎記念館	司馬遼太郎と阪神淡路大震災	1/12(土)～3/17(日)	東大阪府下小阪3丁目11番18号	06-6726-3860
	大阪樟蔭女子大学田辺聖子文学館	田辺聖子と室戸台風	3/1(金)～4/13(土)	東大阪府菱屋西4-2-26 大阪樟蔭女子大学図書館内	06-6723-8182
	与謝野晶子記念館	与謝野晶子 心の復興一関東大震災を経て一	2/20(水)～3/18(月)	堺市堺区宿院町西2丁目1番1号 (さかい利晶の杜内)	072-260-4386
兵庫県	姫路文学館	文人たちの震災	3/1(金)～3/31(日)	姫路市山野井町84	079-293-8228
島根県	森鷗外記念館	森鷗外文学に見る天変地異 ／平成25年津和野町豪雨災害の記録	3/5(火)～4/7(日)	鹿足郡津和野町田イ238	0856-72-3210
岡山県	吉備路文学館	吉備路の作家と震災小説 (パネル展示)	3/1(金)～3/31(日)	岡山市北区南方3-5-35	086-223-7411
山口県	中原中也記念館	嘉村礒多と関東大震災	2/27(水)～3/24(日)	山口市湯田温泉1-11-21	083-932-6430
高知県	高知県立文学館	寺田寅彦と地震7 高知の作家が向き合った地震	3/1(金)～2020.2/27(木)	高知市丸ノ内1丁目1	088-822-0231
福岡県	北九州市立文学館	天災と文学一3.11後の文学と九州の災害	3/1(金)～3/31(日)	北九州市小倉北区城内4-1	093-571-1505

展示の詳細、休館日、開館時間、アクセス等につきましては、各館にご確認ください。